

※本届出書は、実習日数及び履修希望に関わらず、インターンシップに参加される場合は企業毎に毎回必ずご提出ください。(HP・Moodleからダウンロード可)

提出日：令和 4 年 7 月 1 日

インターンシップ届出書 兼 履修票 (記入例)

○学部長 殿

所属	○○学部 ○○学科 <small>(学部生は学科またはコース名、修士学生は専攻名を記入)</small>	学籍番号	1××××××××
氏名	富山 太郎	出身地	富山 都・道 府 県
電話番号	080-××××-××××		
現住所	〒930-8555 富山県富山市五福 3190		

下記のとおりインターンシップに参加することを届け出いたします。

実習先	企業名等	株式会社○○○○
	所在地	〒930-8555 富山県富山市××××××××
	部署・担当者名	人事部 ○○様
	電話番号	076-××××-××××
実施期間	令和 4 年 8 月 1 日から令和 4 年 8 月 5 日まで (1 週間 <実働 5 日間>)	
通勤方法	自家用車 ・ <u>電車</u> ・ バス ・ その他 () <small>(該当するものを○で囲む)</small>	
実習内容	<u>企業からの案内に記載の内容を記入</u>	
履修登録 (単位認定)	<u>希望する</u> ・ 希望しない <small><上記のいずれかを○で囲むと共に、単位認定を希望する場合は単位数の□欄を塗りつぶすこと></small> <input checked="" type="checkbox"/> 1 単位 (実働日数 5 日以上) <input type="checkbox"/> 2 単位 (実働日数 10 日以上)	
加入保険	<input checked="" type="checkbox"/> 学生教育研究災害傷害保険 (加入年月日：令和 4 年 4 月 1 日) <input checked="" type="checkbox"/> 学研災付帯賠償責任保険 (加入年月日：令和 4 年 4 月 1 日) <input type="checkbox"/> その他 () <small>※学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険は、入学時に正規の修業年限分加入済み 正規修業年限を超えて在席している場合、再加入の手続きが必要です。(手続き場所：学生支援課)</small>	

入学年の4月1日を記入ください

<提出方法> ※受入れ先が決定後すみやかにご提出ください。

① 「持参による提出 (所属学部学務窓口)」もしくは②「メールによる提出 (以下アドレスへ送信)」

人文学部 (jinbunk@adm.u-toyama.ac.jp) 教育学部(人間発達科学部) (kyominfo@adm.u-toyama.ac.jp)
経済学部 (keikyomu@adm.u-toyama.ac.jp) 工学部 (kyomeng@adm.u-toyama.ac.jp)
理学部 (rikyoumu@adm.u-toyama.ac.jp) 薬学部 (mpkyoumu@adm.u-toyama.ac.jp)
芸術文化学部(tkyomu1@adm.u-toyama.ac.jp) 都市デザイン学部(sdesign1@adm.u-toyama.ac.jp)

《注》工学部・理工学教育部修士課程(理・工学領域)の方は提出にあたり以下注意事項をお守りください。

また、理工学教育部修士課程(理学領域)の学生は提出の際、事前に指導教員の許可を得てください。

(1) メール提出の場合…工学部4年生・修士学生(理・工学領域)は上記所属先アドレスと指導教員を同時にあて先に指定して送信。

工学部3年生以下は、上記工学部アドレスのみに送信。

(2) 窓口提出の場合…工学部4年生・修士学生(工学領域)は、指導教員の認印をもらい提出。

工学部3年生以下・修士学生(理学領域)は、助言・指導教員の認印は不要。

指導教員 _____ 印

(工学部 学部4年生・理工学教育部修士課程(工学領域)で、持参提出の場合)